

学校教育目標

あすを生きる 豊かさ学ぶ あさひの子



【めざす学校像】あかるい笑顔 さわやかな汗 ひとみ輝く 伝統校づくり

～国・埼玉県・吉川市の方針を受けて～

- ・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・学習指導要領
- ・県教育委員会「指導の重点」 ・生きる力と絆の埼玉教育プラン
- ・吉川市教育大綱「家族を 郷土を 愛し 志を立て 凛として生きてゆく」の具現化



～地域・保護者・教職員の願い～

- ・安心安全な学校 ・確かな学力 ・お互いを認め合う人間関係 ・健康の維持増進
- ・予測不可能な時代を生き抜く力
- 非認知能力の育成「コミュニケーション力」「やり抜く力」「協調性」

めざす学校像実現のために・めざす児童像：気づき 考え 行動する子

めざす教師像：我以外皆我師也 ～熱意・誠意・創意をもって～

あかるい笑顔

- (1) 自分が良くて みんなも良い学校
 - ・あいさつ ・返事 ・お礼 ・思い合い ・言葉遣い
- (2) 学級活動の確実な実践
 - ・標準時数（35時間・34時間）の確実な実践
 - ・学級活動（1）話し合い活動の充実・1か月1取り組み
 - （2）年間指導計画に基づく確実な取り組み
 - （3）9年間を見据えたキャリア教育の推進
- (3) 規律の徹底と安心・安全な環境
 - ・「旭小せいかつのやくそく」の徹底
 - ・無言清掃
 - ・不登校ゼロ
 - ・活動の見取り（見て理解）と見届け（見て確認）と賞賛
 - ・いじめの未然防止と確実な対応（生活アンケート・心音の活用）

さわやかな汗

- (1) 体育科授業実践
 - ・夢中になって力を伸ばすことができる教育課程の工夫
 - ・授業時間内での運動量の確保
 - ・「わかった」「できた」「伸びた」「楽しい」達成感を蓄積
- (2) 外遊びの奨励
 - ・授業時間外での運動の場の設定
- (3) 達成を目指す具体目標
 - ・体力テストA+B+C＝現状維持（R6年度97.2%）
 - ・縄跳び時間跳び目標達成率UP（R6年度79.6%）
（1年生1分・2年生2分・3年生以上3分）目標：80%以上
- (4) 家庭との連携
 - ・元気カードの取組を継続
 - ・学校保健委員会の工夫・充実

ひとみ輝く

- (1) 基礎基本の確実な定着
 - ・「学力アップタイム」の改善
 - ・タブレットを活用した学習
- (2) 学びの形態の工夫・改善
 - ・算数TT、少人数指導の充実（個別最適な学び）
 - ・グループ学習の充実（協働的な学び）
- (3) 授業改善
 - ①探究型学習への取組 ②始まりと終わりの時刻を守る
 - ③めあてとまとめの一体化 ④個の学びの時間を確保
 - ⑤意見や考えを交換し合い、自らの考えを深める時間の確保 ⑥振り返りの時間の確保
- (4) 家庭学習の定着と質の向上
 - ・学年×10分+10分＝標準家庭学習時間
 - ・タブレットを活用したドリル学習
- (5) 学校図書館教育の推進
 - ・読書形態の工夫 ・委員会活動の充実
- (6) 小中一貫教育の推進（東中学校ブロック）
 - ・学力の向上 ・自己肯定感の高揚 ・非認知能力の向上

学校を支える5つの基盤

～安心・安全な学校～

- 危機管理マニュアルの不断の見直しと徹底
- 安全な通学班登校
- 交通安全、防災教育、防犯教育の充実
- 生徒指導委員会を軸とした情報の共有化と組織的な対応
- いじめの未然防止・早期発見・早期解決

～心の教育の充実～

- 読書活動の推進
（読解力・想像力の向上）
- 人権感覚育成プログラムの計画的な活用
- たてわり活動の計画的な実施
- 体験活動の充実
- デジタルシティズンシップ教育

～「開かれた学校」づくり～

- 社会に開かれた教育課程
- 児童や学校の姿が見える情報発信
- ホームページ・アプリ配信サービスの効果的活用
- 学校応援団活動との連携の充実
- 保護者・地域との連携

～教職員研修の充実～

- 探究型学習（PBL 学習）の推進のための校内研修
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- ICT機器の効果的な活用法
- 外部指導者を招聘しての研修会等の実施

～特別支援教育の充実～

- 個別の教育支援計画・指導計画の作成と指導の充実
- 特別支援学校のセンター的機能の活用
- 教育相談の実施と早期対応
- 教職員研修の充実